

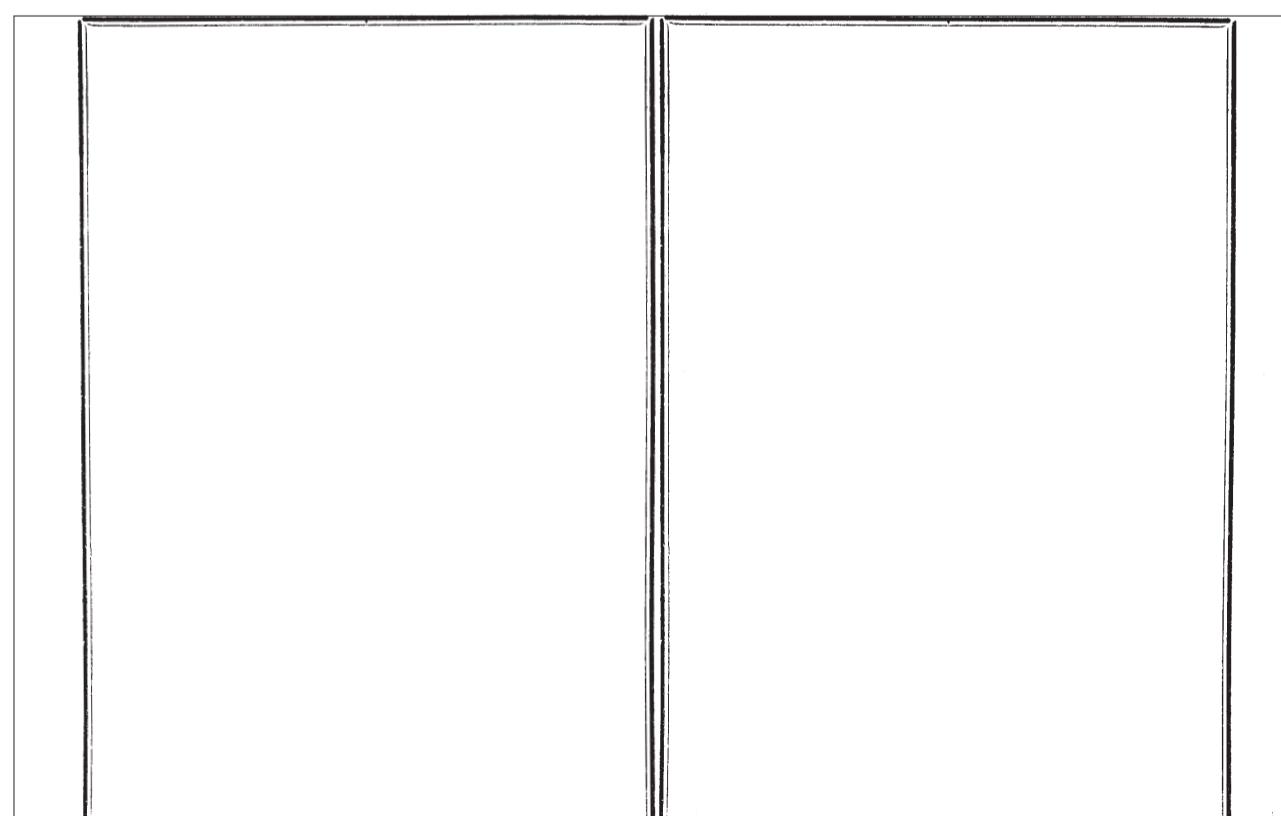
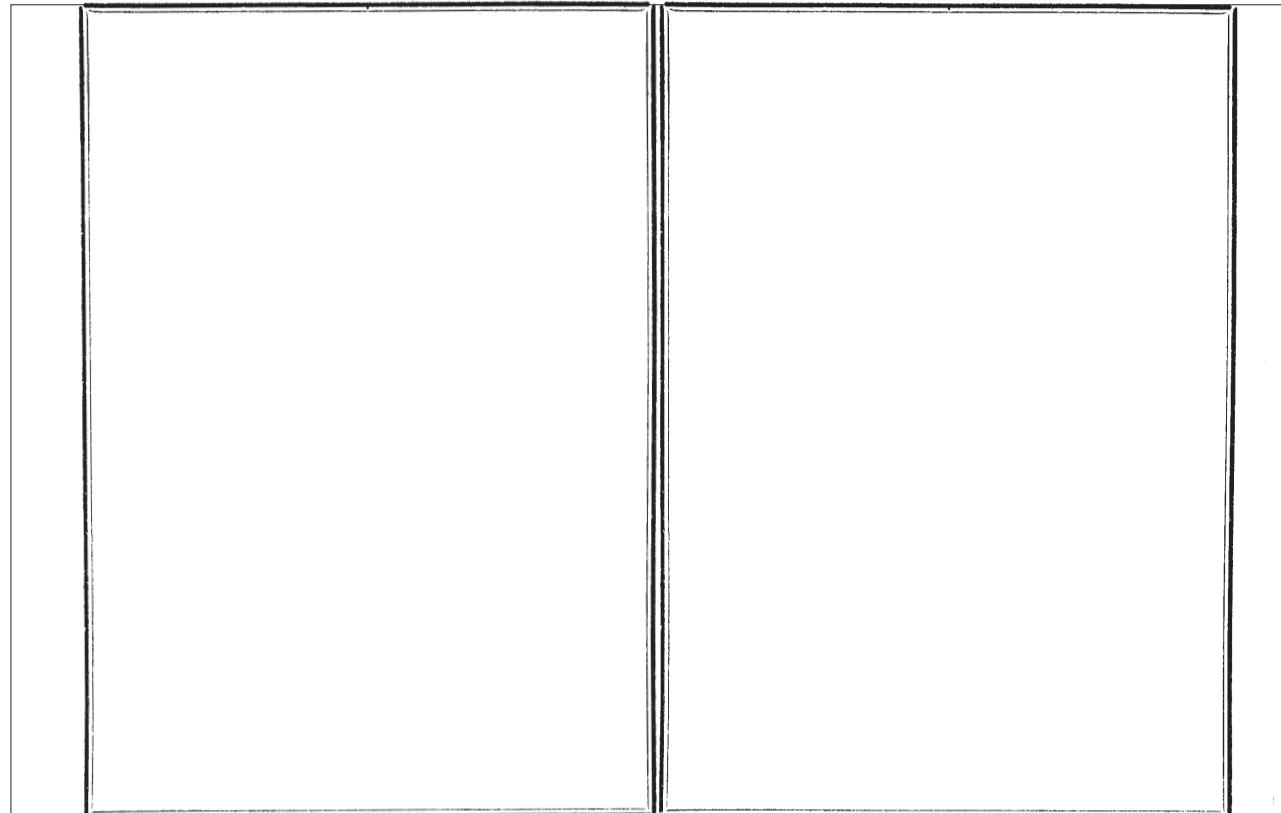
議事錄第拾壹號

大正五年通常民會議

天津市民图书馆  
藏書圖記

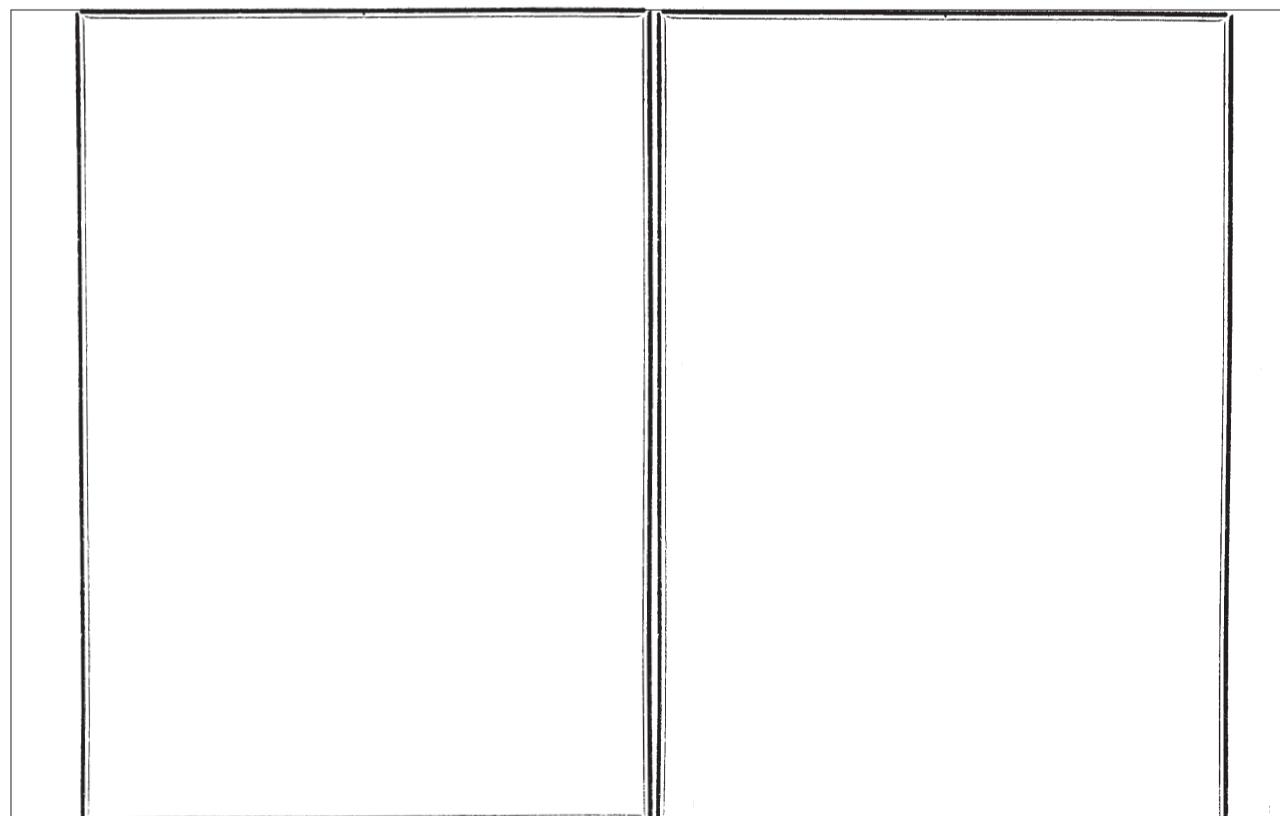
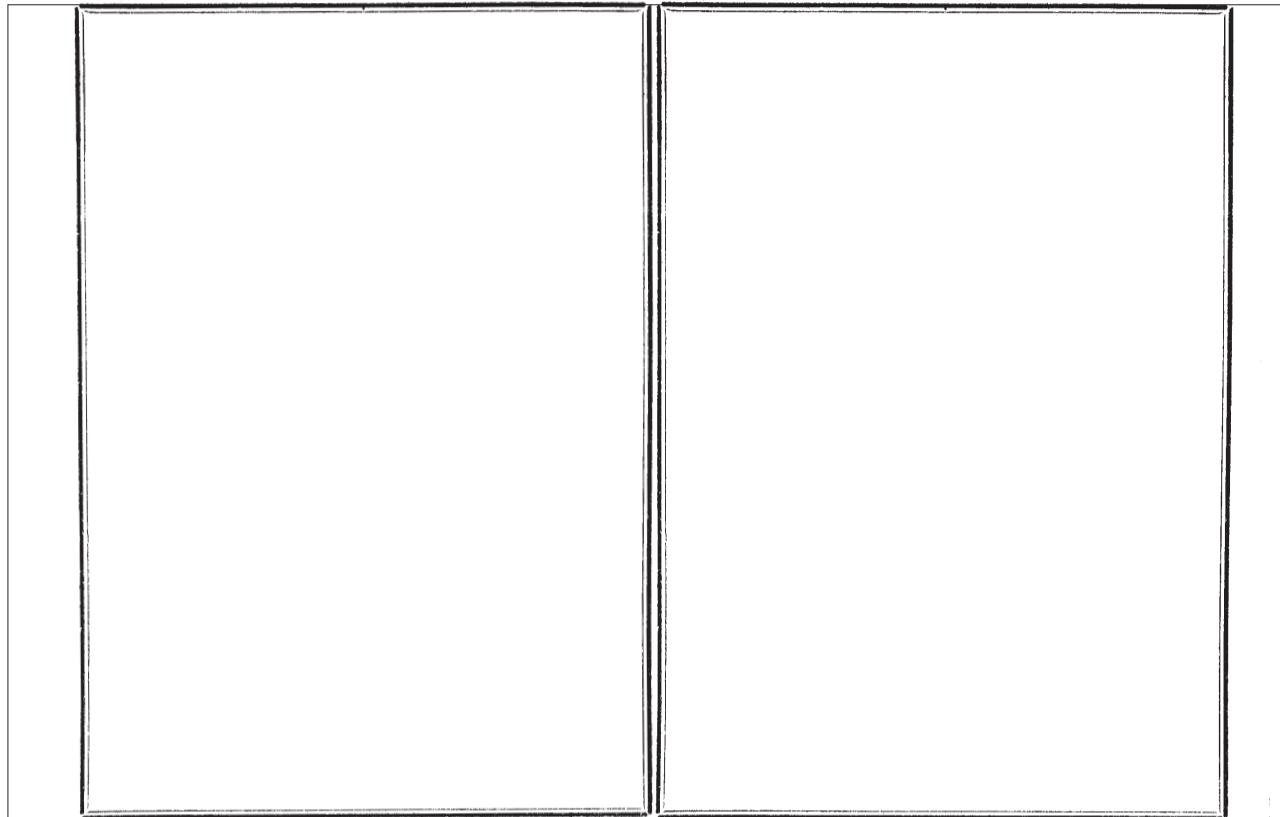
天津居留民團

● 大正五年通常民会议事录



議事録目次	
議事日程	一
松平總領事招集の辭	
一、民會議長選舉	
二、大正四年民團特別基金決算	
三、大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算	
四、大正三年度民團事務所、公會堂、圖書館附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算	
五、大正三年度居留民團歲入出決算	
六、壽街開修工費特別會計條例中改正案	
七、新道開修工費特別會計條例中改正案（橋立街）	
八、新道開修工費特別會計條例中改正案（扶桑街）	
九、天津神社建築工費特別會計條例案	
一〇、大正五年度特別會計天津神社建築費歲入出豫算案	
一一、課金法調查會條例案	
一二、天津日本人商業會議所補助繼續の件	
一三、大正五年度居留民團歲入出總豫算案	一一一
一、大正五年度居留民團歲入出總豫算案（第一議會編）	二二
二、行政委員並に豫備行政委員選舉	四二
三、民團出納檢查委員選舉	四三
四、課金法調查委員選舉	四四
五、前行政委員會議長森辨治郎君に対する謝意表彰並紀念品贈呈建議案	四五
六、商行政委員及出納檢查委員並財源調查委員謝意表彰決議案	四六
七、大正五年第九次通常民會成績	四五
八、松平總領事閉會の辭	四八
附錄	五四
一、特別基金決算報告	五〇
二、大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算	五三
三、大正三年度民團事務所、公會堂、圖書館附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算	五四

目録終	
四、大正三年度居留民團歲入出決算	五六
五、壽街開修工費特別會計條例中改正案	六六
六、新道開修工費特別會計條例中改正案	六六
七、新道開修工費特別會計條例中改正案	六七
八、天津神社建築工費特別會計條例案	六七
九、大正五年度特別會計天津神社建築費歲入出豫算案	六七
一〇、課金法調查會條例案	六八
一一、天津日本人商業會議所補助繼續の件	六八
一二、大正五年度居留民團歲入出豫算案	六九
一三、大正五年通常民會要錄	七八



# 大正五年通常民會議事録

第一回

三月二十二日 会場 議事堂

- 第一、民會議長選舉  
 第二、大正四年民團特別基金決算  
 第三、大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算  
 第四、大正三年度民團事務所、公會堂、圖書館附屬  
 家屋建設工費特別會計歲入出決算  
 第五、大正三年度民團歲入出決算  
 第六、壽街開修工費特別會計條例中改正案  
 第七、新道開修工費特別會計條例中改正案(橋立街)  
 第八、新道開修工費特別會計條例中改正案(扶桑街)  
 第九、天津神社建築工費特別會計條例案  
 第十、大正五年度特別會計天津神社建築費歲入出豫算案  
 第十一、課金法調查會條例案  
 第十二、天津日本人商業會議所補助繼續の件  
 第十三、大正五年度民團歲入出豫算案  
 第十四、行政委員並に豫備行政委員選舉

(2) 第二回  
 午後九時三十分開會、議員の出席若くは代表せらるる者百二十名

福山議長 議員の出席定數に達したるを以て之れより第九次通常民會を開會致します  
 福山議長 在此に先づ松平總領事より召集の辭を一言述べんに當居地が年一年と  
 本夕第九次通常民會を召集せるに當り召集の辭を「一言述べんに當居地が年一年と  
 発達しつゝあるは諸君と共に慶とに堪能する次第なり」昨年青島が我國の手に歸し  
 たる際同港が全然盛大を來すべしとの予想より天津の我居留地にも影響を及さん事  
 を懸念せしも過去一年間の實況に従事するに天津と日本との貿易には何等の影響を受  
 けざるのみならず一昨年より昨年は更に増大し居り輸入の如き昨春日貨排斥を受け  
 しも百三十八万両餘即ち六分強の増加を示し又輸出は六百萬両以上即ち十一割強と  
 云ふ未曾有の増加を示せる姿にて貿易は斯の如く増額を呈せり左れば租界各般の事  
 物に對しても何等の影響なく人口の如きも青島に移住者多からん事を憂ひしが昨年  
 の二月と本年の二月とを比較するに百廿餘名の増員を示し居り一体に好成績にて今  
 後の状況に激變なき限り大したる影響もなく將來に見込充分なるものあり又租界の  
 外觀に於ても空地には着々新家屋の建築を見る外沼池には昨年より地主等之が埋立  
 を初め近く立派なる市街を出現すべく民團の事務も報告通り大体に於て成績良好

- (3) 第三回  
 福山議長 然ばに選舉を行ふ事せん  
 福山議長 之れより日程入り其の第一案たる議長の選舉を行ふ事せん其に先  
 き立ち二名の選舉立會人を要するが慣例に依り總領事に立會人の指名を乞はん  
 松村利男君 本員の提言は違法ならんが時間に手間取るを以て誰か動議を提出し以  
 て議長の指名を爲し賛成者の多きを以て議長と爲さん  
 福山議長 松村利男君の説に賛成者ありや賛成者あらば決を取らん  
 福本順三郎君 松村君が動議者故同君の動議提出を乞ふ  
 西本委員 動議が成立するも規則の許さざる所故矢張り選舉を行ふ方可ならん  
 福山議長 松村君の説に賛成者ありや無ければ選舉の手続きを取らん(賛成)

(4)

福山議長 然ばに選舉を行ふ事せん  
 福山議長 之れより開票致します  
 福山議長 小島楠吉君、原田俊三郎君立會  
 福山議長 投票済みたるを以て之れより開票致します  
 福山議長 開票の結果投票者數と投票數と合致せるを以て之れより開票致します  
 (田中理事投票を讀上げ黒澤理事空闇書記之を點計す)  
 福山議長 投票の結果を報告致します  
 福山議長 投票總數百二十票

内	九十二票	鄭永昌君	十九票	福山義春君	四票	鈴木敬親君
	二票	西村博君	二票	原田俊三郎君	一票	小貫慶治君

福山議長 鄭永昌君が過半數の得點を以て當選せり(拍手)  
 福山議長 本員は茲に其の任務を終りて議長の席を去るに臨み一言せんと欲す夫れは  
 昨年の民會に於て計らずも議長に當選し其不意なるに一時當或せしが辭する事の將  
 來に惡例を貽すを憂ひ其職を甘んじて受けしが議場の整理議事の進行法等に對し何  
 等の知識経験なく大に心を痛めしも幸ひにして議員諸君の深き同情と援助を以  
 過去一年間其任を盡すを得しは大に感謝する所にして茲に其の職を退くに當り厚く

謝意を表する次第なり（拍手）  
鄭永昌君登壇

鄭永昌君 諸君本員は本夕民會議長選舉投票の結果議長に當選したるは名譽とする所なり然れども民會に對する經驗なく議場及議案の整理に就ては其方法を心得ず左りて今茲に其職を辭するは不可なりとの事故偏に諸君の御指導と御示教によりて職責を全うせん考なれば何卒可然御援助を願ひます（拍手）  
原田俊三郎君 本員は潛越乍ら民會議員を代表して福山前民會議長に一言述べんとする者なり同君は第八次通常民會に於て衆に推され當選され以來孜々として職に勤め圓滿に議場及議事の整理を行ひたり惟ふに第八次民會は重要な議案ありて議論沸騰せるにも拘はらず何等滞滯なく議事を進行終了せしめ閉會後も尙ほ其職に盡され且つ其間天津神社建築に關する臨時民會も開かれしが之れ又無事に終りを告げたるは何れも同君の人格が圓滿なると且つ技術に依る所にして茲に満腔の熱誠を以て謝意を表する次第なり（拍手）

鄭議長 之れより更に日程を朗讀致させます

（田中理事朗讀）

第九次通常民會議事日程

第一、民會議長選舉  
第二、大正四年民團特別基金決算

第三、大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算  
第四、大正三年度民團事務所公會堂圖書館附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算  
第五、大正三年度民團歲入出決算  
第六、壽街開竣工費特別會計條例中改正案  
第七、新道開修工費特別會計條例中改正案（橋立街）  
第八、新道開修工費特別會計條例中改正案（扶桑街）  
第九、天津神社建築工費特別會計條例案  
第十、大正五年度特別會計天津神社建築費歲入出豫算案  
第十一、天津日本人商業會議所補助繼續の件  
第十二、大正五年度民團歲入出豫算案  
第十三、行政委員並に豫備行政委員選舉  
第十四、民間出納検査委員選舉

鄭議長 之れより日程第二の第一讀會に入ります  
西本委員 第二の日程に入るに先立ち追加案課金法調査會條例案を日程第十一に入れ以下順次繰り下げるは如何  
鄭議長 西本委員の日程變更動議あり異議なきや  
西本委員の動議は適當と認む（賛成異議なし）  
鄭議長 賛成者多きを以て西本委員動議の通り變更致します

●日程第二に移らん  
鄭議長 日程第二に移らん

森委員 ●日程第二、大正四年民團特別基金決算

森委員 本案の大体に就ては議員諸君の已に御承知ならんが慈善基金に就て説明致します此の殘金の中卷千五百貳拾四弗貳拾參仙は天津濟安自來水公司株券を買ひ入れたるものにして租界的水道給水契約は昨年五月を以て期限満了せる爲め其後該會社は川論他の會社とも交渉を重ね又自營上に關して種々研究を遂げたるに日下民團の財政は到底自營と爲すことを能はず且つ交渉の結果自來水公司に於ても當方の希望條件の大部分を容れられたるにつき再び該公司と契約を締結することに決し尙契約上該公司的重役となり得べき權利を獲得するの有利なるを認め濟安自來水公司的株券分半株を買入れたり之れ利廻りの如きも銀行より高率にて一方には給水契約に直接の利益を與ふる爲めにして其結果前述の如く取計らひたり而して現在同株の配當は年七朱なり斯くして民團は水道會社に對する權利を永久に獲得するに至れり又小幡紀念文庫基金は多年當地に駐紮し我租界經營開發上に尠からざる功績を貽されたる前總領事小幡酉吉君の功勞を永遠に紀念する爲め有志者より醸金設置せるものを發起者より民團圖書館に寄附されたるものにして其書籍購入殘額なり又天津小學校建築基金は將來小學校の校舎を新築せんとする目的のものにて教育費寄附と同様なれど其目的が特に建築の爲めなるを以て新に此の基金を設けたり其他の數字に就ては已に會計検査委員並に財務委員の調査を經其の確實なるを證明されたる者なり

鄭議長 本案に對して異議なきや  
鄭議長 然らば本案は承認と致します  
（●日程第三、大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算  
森委員 本案は極めて簡單なる數字的議案にして大正三年度より四年度に至る二ヶ年間の繼續事業中大正三年度は單に敷地のみを買收せるに過ぎざるものなれば讀會省察の上承認あらん事を乞ふ  
原田俊三郎君 何等之に對する異議なきを以て承認しては如何（異議なし）  
鄭議長 異議なきを以て本案は承認と致します

●日程第四、大正三年度民團事務所、公會堂、圖書館、附屬家屋建  
設工費特別會計歲入出決算  
森委員 他に説明すべき點もなけれど只だ歲出建築費第一項上様式費であるは上様式費の誤植たるを承知ありたし  
原田俊三郎君 本案も年度削の工事費にて豫定のものなれば直ちに承認せん  
鄭議長 異議なきや（異議なし）

<p>(10)</p> <p>西本委員 本案に對し些か説明せんが元來壽街の開修工費は毎年總工費の十分の一 宛十ヶ年間に回収する規定にして其後壽街が繁盛する見込みの所成績面白からざる ものありて直ちに之等の工事費を回収する能はざりしに依り五ヶ年間徵收を延期し 昨大正四年四月より實施したる次第なり而して本案は當初に於て異論ありしが行政 委員會に於ては規定通り徵收すべしと意見一致し之を實行したるに果して土地所有 者より嘆願出て到底總工費を回収する事能はさるの有様にて行政委員會は更に審 議の結果回収費の三分の一以内を減少徵收するの至當なるを認め之を減少徵收しつ つありて半は既定の事實故何卒原案に賛成あらん事を希望する次第なり</p>	<p>(9)</p> <p>西本委員 本案を委員附託と爲すべしとの説あるも從來の通り決算は疑問の點を充分 質問し直ちに承認せられん事を希望す</p> <p>原田俊三郎君 本案を一讀するに頗る好成績にて一萬四千餘弔の剩餘金を出し如 き行政委員諸君の努力を感謝するものにて即決を希望する次第なるが松村君の説は 本年度予算と考へ達へるに非らずや本員は讀會省略承認せん</p> <p>鈴木利男君 然らば本案は承認と致します</p> <p>鈴木利男君 謂條討議するは時間を要するを以て之を止め委員附託としては如何 鈴木利男君 異議なきや</p> <p>森委員 本案を委員附託と爲すべしとの説あるも從來の通り決算は疑問の點を充分 質問し直ちに承認せられん事を希望す</p> <p>原田俊三郎君 本案を一讀するに頗る好成績にて一萬四千餘弔の剩餘金を出し如 き行政委員諸君の努力を感謝するものにて即決を希望する次第なるが松村君の説は 本年度予算と考へ達へるに非らずや本員は讀會省略承認せん</p> <p>鈴木利男君 然らば可決確定と致します</p> <p>鈴木利男君 謂會省署可決通過せん（賛成々々）</p>
--	--

<p>(12)</p> <p>西本委員 他に敷地を求むるの事を聞き居りしが其敷地は已に定められしや</p> <p>西本委員 寄附金及民間より支出すべき編入金にして寄附金は備考にもある通り大神宮建設寄 附金を更に天津神社建築費中に寄附されたるを以て斯く名稱を附し編成せしもの なり</p> <p>西本委員 松村利男君 大正五年度より工事に取り懸る豫定なりや</p> <p>西本委員 未定なり</p> <p>西本委員 鈴木利男君 臨時民會に本員は出席せざりしが當時大に議論ありしと聞き及び且つ 他に敷地を求むるの事を聞き居りしが其敷地は已に定められしや</p> <p>西本委員 寄附金及民間より支出すべき編入金にして寄附金は備考にもある通り大神宮建設寄 附金を更に天津神社建築費中に寄附されたるを以て斯く名稱を附し編成せしもの なり</p> <p>西本委員 鈴木利男君 大正五年度より工事に取り懸る豫定なりや</p>	<p>(11)</p> <p>西本委員 是非共削出し置く必要あり且つ寄附の如きものは豫定し難き故特別に本條例を制定 せり</p> <p>西本委員 本案と次の議案日程第十、大正五年度特別會計天津神社建築費歲入出豫 算案と一括しては如何（異議なし）</p> <p>西本委員 鈴木利男君 臨時民會に本員は出席せざりしが當時大に議論ありしと聞き及び且つ 他に敷地を求むるの事を聞き居りしが其敷地は已に定められしや</p> <p>西本委員 寄附金及民間より支出すべき編入金にして寄附金は備考にもある通り大神宮建設寄 附金を更に天津神社建築費中に寄附されたるを以て斯く名稱を附し編成せしもの なり</p> <p>西本委員 鈴木利男君 大正五年度より工事に取り懸る豫定なりや</p> <p>西本委員 未定なり</p> <p>西本委員 鈴木利男君 臨時民會に本員は出席せざりしが當時大に議論ありしと聞き及び且つ 他に敷地を求むるの事を聞き居りしが其敷地は已に定められしや</p> <p>西本委員 寄附金及民間より支出すべき編入金にして寄附金は備考にもある通り大神宮建設寄 附金を更に天津神社建築費中に寄附されたるを以て斯く名稱を附し編成せしもの なり</p> <p>西本委員 鈴木利男君 大正五年度より工事に取り懸る豫定なりや</p>
--	---

(12)

に至れる経路は昨年の通常民會に於て豫算討議の際將來の豫算は消極的のものは不可なれば大に積極的豫算を立つべしとの議論勢力を占め其結果他に財源の調査を爲す必要あり且つ行政委員會に於ても土地家屋稅徵收の意見わりて直ちに調査に着手せんとの事より民會議員中より特別委員五名を選定之れに行政委員中より五名を加へ財源調査委員會を組織して種々苦心研究の結果報告書に記載しある通りの提案を案出せり又行政委員は第一に家屋を調査し一面に於て土地の調査も行ひたるが先月何れも終了し之等のものに課稅するを以て根本義とするに就き更に研究したる上財源調査委員會とも協議したるが今日直ちに家屋と土地に課稅して稅制の根本を爲すは些か面白からざる點を發見し且つ現行稅則の根本的改正を爲すの必要を認め從つて學理的研究を爲すの要あるを以て茲に本問題の根本的解決を遂ぐる目的にて本案を提出せるものにして結局之に依る統一的稅則を制定せんとする意見に歸せり而して本年度は如何とも爲し難きが只だ將來に於て公平に課稅を負担せしめ又財源の増加する所以となるものなれば其の意の存する所を没んで議せられん事を希望す

児島監督君 民團か財源に就て種々苦心の由を聞き之れに適當なる財源を見出して租界の發展を計り度く思ひ茲に本員は一案を提出せん即ち我が日本租界を善良なる發達に導くには他の租界に比較して優るこも劣らざる次の設備を必要とする事は諸君も同感ならん而して氣候も追々暖氣を増し目前に雨期の近けるを知るに於いても適切に感ずるは彼の下水設備を完全にし度き事にて本問題は年々の民會に起る問題なるが莫大の經費を要する事業さて遺憾乍ら今日まで着手し得ざる次第なり然れども財源に乏しき我租界は何時までも之が實行六ヶ敷かるべく思惟するが茲に大なる財源を得る方法としては既に諸君も知らるる彼の万國橋の改築の決行を促すにあり如何となれば我租界の咽喉であるべき河筋の蓋を形成せる方國橋の懸替を爲さば年を追ふて好況に進みつゝある天津貿易貨物集散場は我租界的碼頭に移り来るべく斯くするに於ては我租界は自然と大發展を來して財政も豊なるを得下水道は愚か諸般の事業も遂行し得べく即ち我租界的盛衰の鍵たる万國橋の懸替が第一の根本義かと思考せらるれば官憲及財源調査委員等に於て充分研究せられんことを希望す

森委員 児島君の説は有益なる参考となるが本案とは些か異なる問題故其の好意は受くる事とし本案の通過を希望す

原田俊三郎君 本案は重要なが其の重要なりと云ふ理由は即ち本案の成立に依りて生し来るものが重要な故なり然れども本員をして見れば條項の中第三條は些か法文に抵觸する様思はる故前回の財源調査委員會の如き性質のものにするが合法的のものとなるんならん本案の通過には賛成なれど其組織法の改正を希望す

鈴木委員 本案は行政委員會に於ても二回協議を重ねたるものにて原田君の説の如きも出でたる次第なり

原田俊三郎君 儘計なる手數を懸くるやうなるが本案の事は議事録に留めて本案を

(13)

撤回あらん事を希望す

鄭議長 異議なきや

森委員 議長暫時休憩を宣告ありたし

振鈴開會 時に十時四十五分

鄭議長 暫時休憩致します

時に十時半

鈴木委員 之より引き続き開會致します

森委員 休憩の爲に研究せしが別に法文に抵觸せざる様なれば此儘通過を希望す

原田俊三郎君 本員は茲に前提議を取消す事とし譜會省署の上通過を希望致します

(賛成多數)

鄭議長 然らば本案は譜會省署可決確定致します

鈴木委員 本案の説明書通り從来年々七百五十弗宛補助せしが大正四年度を以て滿期となり今後尙ほ同額の補助繼續を出願せしが財政不如意の際なれば先づ行政委員會にては五百弗宛の補助を爲すことに可決し茲に提出協賛を求むる次第なり

大澤大之助君 本案に對し異議なきや

大澤大之助君 本案を見るに以前七百五十弗を補助せしも今回五百弗に減額あるが租界の發展と共に我商業界も大に發展しつゝあり從つて會議所も活動せざるべきを削減せり而して此減額に就ては多大の苦心を要したる次第にして民間にも商業會議所に對する補助は原案以上に支出し得ざる事情もあれば原案通り可決あらん事を希望す

原田俊三郎君 本民會召集の節に於ても總領事より輸出入共に好景氣なりと傳へられ大に喜ばしく思ひ且つ實業家請君の利益も莫大なりしならんと思考せらる而して大澤君の説も何等か大斟酌あるやに聞けるが斯く貿易が盛大に向ひつゝあるに際し漸くにして調節を計れる即ち涙の開きも云ふべき民間の金を補助する必要ありや

小島楠吉君 昨年も共立病院の補助額を決行せし位ひなるが今や商業も次第に隆盛に向ひ且つ聞く處に依れば會議所に於て會費を増額せりと云ふ然らば何が故に補助する必要あるかを疑ふものなり本員は五百弗の原案に賛成するものにして商業會議所は可成近く將來に於て獨立して活動せられんことを希望するものなり

小島楠吉君 原田君の説の如く成る商業會議所に七百五十弗の補助を爲す必要は無からう左れど今日の貿易の好況が歐洲戰亂の影響たるや勿論にして之れが永遠的のものなるや頗る疑問なり大体商業會議所を以て民間の厄介者視せらるは其の意を

(14) (15)

鈴木委員 本程第十二、天津日本人商業會議所補助繼續の件

森委員 之より引続き開會致します

鈴木委員 休憩の爲に研究せしが別に法文に抵觸せざる様なれば此儘通過を希望す

原田俊三郎君 本員は茲に前提議を取消す事とし譜會省署の上通過を希望致します

(賛成多數)

鄭議長 然らば本案は譜會省署可決確定致します

鈴木委員 本案の説明書通り從来年々七百五十弗宛補助せしが大正四年度を以て滿期となり今後尙ほ同額の補助繼續を出願せしが財政不如意の際なれば先づ行政委員會にては五百弗宛の補助を爲すことに可決し茲に提出協賛を求むる次第なり

大澤大之助君 本案に對し異議なきや

大澤大之助君 本案を見るに以前七百五十弗を補助せしも今回五百弗に減額あるが租界の發展と共に我商業界も大に發展しつゝあり從つて會議所も活動せざるべきを削減せり而して此減額に就ては多大の苦心を要したる次第にして民間にも商業會議所に對する補助は原案以上に支出し得ざる事情もあれば原案通り可決あらん事を希望す

原田俊三郎君 本民會召集の節に於ても總領事より輸出入共に好景氣なりと傳へられ大に喜ばしく思ひ且つ實業家請君の利益も莫大なりしならんと思考せらる而して大澤君の説も何等か大斟酌あるやに聞けるが斯く貿易が盛大に向ひつゝあるに際し漸くにして調節を計れる即ち涙の開きも云ふべき民間の金を補助する必要ありや

小島楠吉君 昨年も共立病院の補助額を決行せし位ひなるが今や商業も次第に隆盛に向ひ且つ聞く處に依れば會議所に於て會費を増額せりと云ふ然らば何が故に補助する必要あるかを疑ふものなり本員は五百弗の原案に賛成するものにして商業會議所は可成近く將來に於て獨立して活動せられんことを希望するものなり

小島楠吉君 原田君の説の如く成る商業會議所に七百五十弗の補助を爲す必要は無からう左れど今日の貿易の好況が歐洲戰亂の影響たるや勿論にして之れが永遠的のものなるや頗る疑問なり大体商業會議所を以て民間の厄介者視せらるは其の意を

得る次第なり元來民團に關係ある人は概ね店を構へ居りて其の盛衰は民團の盛衰にも係るもの故或る程度までの補助は必要ならんと思はる。以下會議所の内部は之れを負担するに不可能の状態に在りて二百五十弗の減額は大に苦痛とする所なり。元來商業會議所の内部が豈でなき爲め事務員を容れ充分なる活動を爲す能はざる次第にて従つて其の仕事の上にも満足を能ふる事を得さる有様なり。本員は民團の補助を減額されしは不當と認めざるも今後其の發達を見んとせば民團の補助が最も必要な所以にして大澤君の説に賛成する次第なり。

森委員 原田君の説は天津の貿易が發達し且つ會議所が會費を増額したれば減額して可なり。その説なるが此は會費増額の結果多少樂になりしも又茲に一考すべき事實は商業會議所書記長に對して民團の事務を嘱託しつゝあるも經費の都合上比較的僅少の報酬を爲し居る姿にて之等も補助を爲し居る。因たる有様なれば一日も早く會議所の獨立を希望し居るも一概に民團の補助を理由なきものと爲すを得ず。思考す松村利男君 只今の森委員の説明による書記長報酬云々の如き大に迷惑に感する所にして寧ろ不快とする所なり。儲て貿易が今日の如く隆盛である故民團は補助の必要なし。云はるに就て更に一言述べんに我が政府が今日の如き海運業の盛んなる際に於ても尙ほ郵船會社及商船會社等に補助を繼續し居る有様にて當民團は政府と共に立場に在る事を知る必要あり。而して海運業が斯く發達しつゝあるは歐州戰爭の爲め起れる現象なるが當地の貿易の好況が果して何日まで續くか疑問に屬す而して商

(18)

(17)

業會議所は永久の補助を望むものに非ず。只だ三個年間の補助を要求する次第にして何分會議所は經費乏しく會費の大部は大會社にて負担されしある姿にて活動の餘地なき有様なり。大連商業會議所の如きは都督府より三千圓滿鐵より五千圓の補助を受け多數の係員を使用しつゝあるに比すれば物の數にも足らざるべく。只だ書記長一名にては如何とも爲し難き次第なり。又原田君の説の如く商業會議所は獨立すべきが當然なれど今日の場合如何とも爲し難ければ出來得る限り請願通り補助せられんことを希望す。

小島楠吉君 本員も松村君の説に同感なり。商業界の活動如何に依り民團の財源たる營業課金の如き追々増加せらるべく二百弗乃至三百弗位の増額を爲す。も民團の財政に影響を及ぼす事ながらん。己に予算案にも五百弗と計上しあり。行政委員諸君の苦衷も察する所にて致方なきが只だ其の財源を見出しえずこの事に就ては何時にも説明するを辭せず。彼の四年度報告書の四十四頁より五頁にも記載し在る以上財源なしとの説は何時にも説破し得るなり。左れど今茲に於ては其れを爲さず。只管七百五十弗の補助を希望する次第なり。

原田俊三郎君 松村小島兩君の説は一應最もの如くなれど民團は商業者許りを以て成立し居るものに非ず。我々の如き商業とは無關係なり。尙ほ他にも係る人の多くあるは勿論にて左る人々までにも多額の負担を爲さしめされば商業會議所を維持する能はざるにや而して此の傾向は如何なるものにも補助を要求せしむる事となるべし民

團は租界經營の經費に充つる爲め課稅するものにて商業とは何等の關係なし。

松村利男君 原田君は大に激昂されし様なるが左る理由はなからんと心窓かに悲むものなり。尙ほ同君は民團の金を以て商業會議所に補助するが不可なりとの説なるが翻つて考ふれば政府が補助する事に直接ならず間接に補助せるものも多數あり。實に當然の行爲ならず。殊に直接に大なる補助を受けつゝある郵船會社の如きに對し今日海運業の最も盛況を告げ居る時代に於ても依然莫大なる補助を爲し居れりして這是百姓官吏に於て何等關係なきに非ずや。此の理に於て他に何等かの方法あらば補助せられん事を希ふものなり。

藤田委員 七百五十弗を五百弗に減額するに就ては行政委員會に於ても大に研究せらる所なるが、自下民團より補助しつゝあるものにて、共立學堂幼稚園商業會議所の三ヶ所の中共立學堂は常に不自由勝ちにて幼稚園も部内の經濟は大に苦しみつゝあり。と聞く只だ商業會議所は巷間傳ふる所に依れば、昨今經財も次第に豐になりつゝあり。と聞く位ひにて二百五十弗位補助を減少したりして左したる影響はなからんと思惟す。今松村君が郵船會社に日本政府が補助し居るを引證されしが、其は政府部内の腐敗が原因して今日まで其體となれるものなり。今日商業會議所が民團の一室を十五弗に借用し居るとは云へ彼の大建築物を使用するを云ふ事も已に大なる補助なり。左れば民團の補助も比較的豊なる方面より減じて他の苦しき方面にでも廻付するが補助の道に叶へる所ならんか。商業會議所の補助金を五百弗に減じたりして舊の如く七百五十

(20)

(19)

弗とせよとは些か慾に過ぎたり。行政委員中にも商業會議所に關係ある人も居らるゝ事なれば何卒原案通り採決を乞ふ。

秋田貞吉君 藤田委員の説明は其の意の存する所を知らざるが、元來藤田君は醫者にて天津の貿易地たる事に就ての知識莫きは勿論。乍ら商業會議所を侮辱せる言なり。思ふ貿易の發展こそ纏て民團の發達する所以にて同君は醫者なれば其邊の事が判斷し兼ねるならん。本員は七百五十弗と本案の修正通過を希望す。

鈴木委員 本案は補助の當初より議論ありしものにて今日の減額も不得止ざるべく如何に之れを論ずれば、結局は五百弗とするより他に方法なく商業の發展が民團の基礎たる事實なるも本夜直ちに二百五十弗を増加する能はされば速かに可決すべく討論の終決を希望する次第なり。

秋田君は議場に於て個人的の言論を弄し惡慣例を貽するものにて之れ新來なるが爲めならん。醫者云々の事に就て議長は如何なる手段を取らるゝや。

秋田貞吉君 本員は仰せの如く新來なるが商業會議所を侮辱するものなりとの言に就て説明すべきか。

藤田委員 擋者なるを以て商業上に關する事は知らず云々と個人的の言論を弄せるを如何にするかと言ふに在り。

森委員 種々の議論紛出せしが速かに原案に賛成を乞ふ。

小島楠吉君 今行政委員よりの説明もありし如く押問答も大に進行したるが何れは

<p>(22)</p> <p>原案賛成なるも運命を持つ本案にて殊に會頭の講願にも減額されし事故本員は前案を取消し本案に賛成す</p> <p>藤田委員 議長は秋田君の言責を如何に處分するか</p>	<p>秋田君は前言を取消さるべし</p> <p>鄭議長 前言を茲に取消す</p> <p>大澤大之助君 七百五十弗の増額説を撤回し原案に賛成を表せん</p> <p>鄭議長 然らば本案に對し他に異議なきや（異議なし）</p>
	<p>(21)</p> <p>大澤大之助君 七百五十弗の増額説を撤回し原案に賛成を表せん</p> <p>鄭議長 然らば本案に對し他に異議なきや（異議なし）</p> <p>西村委員 己に議員も定數に達せざるを以て流會にしては如何（賛成）</p> <p>鄭議長 議員の退場者多く定數を欠けるを以て流會とする</p> <p>（時に十二時）</p>

<p>(21)</p> <p>第三、民間出納検査委員選舉</p> <p>◎日程第一、大正五年度居留民團歲入出總豫算案（第一讀會續）</p> <p>午後九時開會、</p> <p>鄭議長 昨日流會となりし故茲に再び開會する事となりしが議員數定數に満たざるも民團法施行規則第二十五條但書に依り開會す而して引續き第一讀會に入ります</p> <p>西本委員 森行政委員會議長少しく差間ありて過刻致しまず故に本員が會計主任たる責任上代つ本案の大体につき説明せん</p> <p>元來歲入出豫算案を編成するに就ては其年度の經費を土木、衛生、教育等各分担の委員に於て調査要求し財務委員に於て其の要求を受けし經費を更に調査したる後ち又行政委員會に掛け更に調節して案出したるが拾參万壹千四百參拾弗四拾八仙云ふものなり而して經費が事實上尙ほ之れより以上を要するは當然なれども致方なかりしより左れば何れは他に何等かの財源を見出して之が補給の方法を講ぜざる可からず即ち昨夜課金調査會條例を出したるもその目的に外ならずして租界的經財は拾六万弗の收入を得る必要に迫られつゝありて今該調査會にして成立する曉に於ては件の</p>	<p>(23)</p> <p>松村利男君 賽入經常部第三款第八項の水道料中水代は會社との交渉に因り幾分低減せりと聞くが本年も前年と同様に何等の恩恵に浴せざるは如何</p> <p>西本委員 豫算は概ね前年度のものを標準として編成せり而して水道公司と交渉の結果水代一割程度低減したるもの水の使用量が如何になるか不明なれば直ちに之を豫算に現はすを得ず且つ水代低下の恩恵に浴せずあるが豫算の不足を來す虞れある爲め他に財源の發見されし後ち低減する考なり左れば今一年だけ此儘踏襲する事せざるなり</p> <p>松村利男君 賽入出通じて質問して可なりや</p> <p>鄭議長 差支なし</p> <p>松村利男君 賽出經常部第一款第十二項暖房費は昨年の民會に於ても今少しく經費節減出来ざるかとの質問ありしが如何なりしや尙ほ商業會議所や民團の技師の室に暖氣來らぬ事も述べ置きしが之れは別に鐵管一本を新設せば澤山の經費を要せずして相當の暖氣を取り得べしと信せらるゝが如何</p> <p>西本委員 暖房の事に就ては目下引續き試驗中にて種々の議論あり且つ昨年の民會の議論を基礎に研究中なるが今一ヶ月研究を爲すべく其懸念せり</p> <p>松村利男君 同第三款第四項修道費は他にも澤山の經費を要するならんか本費は今少しく増額する事は出來ざるや</p> <p>西本委員 當初土木委員よりの要求額は本豫算より多かりしが他に新財源を發見せざれば要求通り支出し得ざる事情ありて只だ道路修繕用碎石を昨年より少しく餘計に買入るゝ事とせり而して又臨時部に於ても一万餘弗の經費を計上されしが之れをも削減したる有様にて本年は止むを得ざる所なり</p> <p>松村利男君 同第七款警備費は豫算中大部の支出なるが警備上に就て満足の聲を聞かざるは甚だ遺憾とする處なり就ては何等か満足せしむる方法はなきや</p> <p>森委員 只今の質問は今少しく委しく願ひ度し</p> <p>松村利男君 露骨に之を云へば巡捕が餘りに役に立たざるを指すものにて即ち目前に巡捕は居り乍ら尚ほ且つ盜難に逢ふ事あり之れを有力に働かせる工夫はなきや云ふに在り</p> <p>森委員 本問題に關して昨年も質問ありしが巡捕の有功無功に就ては別に標準とな</p>
--	--

もべきものなほ人に依りて見解を自ら異にする所あり只だ通行の人力車等を押へて罰金を取るのみが能にあらざる事は知れり然れども其の運用等は一に警察に依頼しありて行政委員に於て心付きたる點は其都度警察に注意し居れり

福本順三郎君 本員は茲に巡捕の無能に關する程度は述べ得ざれど日本租界の巡捕が勵かざる一事を参考迄に申述へ五本員が常に支那街に赴くに電車上より見へる場所に於て賭博を爲し其附近に巡捕が居り乍ら取押へもせず平氣にて立番を爲し居るを往々目撃する所にして白書公然街路に於て賭博の行はるゝは他に見ざる所なり向は自動車馬車等の通行の整理も行はれず此點に於ても日本租界は最も危険なり之れ運用の不備なる處ならんと思惟さるゝか當局に於て充分なる監督を希望する次第にして茲に實見せる處を参考迄に申述べたる次第なり

松平總領事 本問題に付き監督官として一言述べんに從來巡捕に對する苦情は直接間接本官の耳にする處なるが之れに就て我が警察に於ても大に督勵しつゝあるも未だ満足する能はざる點少からざる事は本官も認むる一人にして又他租界の實況をも承知し居る所にして福本君の言はれし不整理の點も亦目睹せるを以て夙に警察署長に命じ改良を促し居れり尙ほ巡捕の收賄其他種々の風評を聞く所なるが是等に就ては一層嚴重に取締りを爲し不都合の者は之を罰し居れり左れど未だ耳にせず目に入らざる事もあるべく尙將來出來得る丈け取締を嚴重に爲すければ諸君に於ても一年一回の議會を機とせず平常にても遠慮なく監督官廳に向け申出でられん事を希望す此は吾々の執務上の参考となる事ならん

福本順三郎君 歳入の雜種課金中藝妓税の一萬餘弗は隨分と高額にて之れを減少するは豫算に影響を及ぼす事勿論なれども將來財源調査會に於ては新財源の發見と共に稅目を變更さるゝ由を開けり就ては雜種課金の如き性質の稅金が歲入の大宗となりつゝある事は不面目なれば第一着に之れを變更あり度きものなり由來外人間に於て日本租界は天津の廢窟なりとの評を開くが斯くの如き稅金が多額に存在する以上惡評せらるゝも致方なかるべく速かに此種の者を日本租界より追放し外人より是等使用者の墮落地たりと云ふ汚名を除去し度きものなり

鄭議長 他に質問なきや（無し）  
鄭議長 質問なきを以てより二讀會に入るべし（賛成）  
鄭議長 本豫算案は前年度と大差無きを以て前例の如き審査委員附記等を行はず直ちに逐條審議に移りては如何（異議なし）

鄭議長 然らば二讀會に移り逐條審議を行ふ事せん而して一欝毎に審議しては如何（賛成）

鄭議長 嘉入經常部第一欝居留民團課金に就て異議なきや（異議なし）

鄭議長 同第二欝雜種課金に就て異議なきや（異議なし）

鄭議長 同第三欝使用料に對し異議なきや

森委員 同欝の第六項公會堂使用料は前年度に於て豫算額三百弗を滿す能はざりしも本年度は幾分好結果を得べしと信じ同じく三百弗とする故諸君に於ても成るべく多く公會堂を使用せらるゝ様希望する次第なり

鄭議長 本款に對し他に異議なきや（異議なし）

鄭議長 同第四欝手數料に對し異議なきや（異議なし）

森委員 同第六項自動自轉車の鑑札料を三百弗とするは確實なるものに非らざるもの後巡捕を獎勵し停車せる自動車を調べ或は走行車の番號を取調べ稅を取り立つる積なり（異議なし）

鄭議長 同第五欝財產出生收入につき異議なきや（異議なし）

鄭議長 第六欝授業料につき異議なきや（異議なし）

鄭議長 第七欝雜收入につき異議なきや（異議なし）

鄭議長 然らば歲入經常部全部は之れにて第二讀會通過と認めます

鄭議長 之れより歲入臨時部に移ます

鄭議長 同第一欝前年度繰越金に就て異議なきや（異議なし）

西本委員 同欝の備考に大正三年とあるは大正四年の誤植に付き訂正す

鄭議長 第二欝壽街扶桑街開修工費収金に就ては異議なきや

鄭議長 原田俊三郎君 本款に就て義に增收云々と委員の説明ありしが條例は已に認可されしか又第三欝の剩餘金は何なりや

原田俊三郎君 全部異議なし

原田俊三郎君 然らば歲入臨時部は全部第二讀會通過と認めます

鄭議長 同款可の結果第二欝壽街扶桑街の次に橋立街の三字を加ふる事に致したし又剰餘金は臨時民會にて可決せる天津神社建設費にして前年度豫算との比較を示す爲め茲に現はしたものなり

西本委員 同欝事務所費に就き異議なきや（異議なし）

鄭議長 原田俊三郎君 同欝第十三項財源調査費は昨年の民會に於て大聲叱呼して千弗を支出したるものなるに本年度は僅かに三百弗を計上され居れり而して本問題は今や研究時代より放れて實行時代に至れるものなるに斯く經費が僅少にては充分なる活動出來ざる事と思考せらる故に昨年於て已に千弗を計上し最早之れを消費したる事ならんが本年は寧ろ多額を要すべし左れば少くとも昨年と同様千弗を計上したきものなり

西村委員 只今の説は眞に結構にて賛成を表するものなれば諸君も原田君の説に賛成あらん事を希望す

西本委員 原田君の説に對し行政委員の多くは賛成されど獨り會計主任が困却する次第にて如何となれば切り縮めたる本豫算案に於て本項を千弗増加するに於ては一方豫備費に減少を來す虞あり從來豫備費は三千弗位ひ用意せるものなるに尙ほ不足

(30)	(29)
<p>原田俊三郎君　只今の説明にて事情克く判然したれば次の行政委員に對して異議なく支出するやう引繼かねたく且つ議事録に留め置かれたし</p> <p>鈴木委員　原田君の説は最もにて吾人も同感なり而して昨夜の課金法調査會も認可となりし事故此の費用を財源及課金法調査費を訂正せん事を希望す（賛成）</p> <p>鄭議長　然らば之を財源及課金法調査費を訂正す</p> <p>鶴議長　第二款會議費に就き異議なきや</p> <p>小島祐吉君　本款が前年度に比し急に増加せるは紙の勝貴其他の關係上ぢらんが何かそれに就て見積書の如きものありや</p> <p>西本委員　本款は小島君の言はるゝ如く約七八割増加し居れり之は從來事務報告書の如き事務所費の中より支出せしも本來民會に關係せるもの故今次は會議費に編入せる爲め斯く増額せる次第なり又印刷費の如く紙代等値上されたるも之れにて充分ならんと思考す</p> <p>原田俊三郎君　本款第一項手當が倍額となるは如何</p> <p>西本委員　從來通常民會は會期二三日間を要し又清書等に更に一週間位を要するど且つ臨時民會等の場合を豫期し倍額を爲したるものなり</p> <p>鶴議長　第三款土木費に就て異議なきや</p> <p>赤山技師　外國の印刷費中の事務報告書調製費用は昨年何費より支出されしか知らざれど今日物價勝貴の際本豫算額にては不足せずや</p> <p>西本委員　多分不足を生ぜざる考なれば其點は安心せられたし</p> <p>鶴議長　他に異議なきや（異議なし）</p> <p>原田俊三郎君　一年に道路の大修繕は一回と定めあるや</p> <p>赤山技師　修道費中臨時修道用碎石云々と計上しあるも即ち大修繕用の材料費にして從來一ヶ年一回又は二回即ち二條の道路の大修繕を行ひ其他は小修繕を爲し居れり</p> <p>原田俊三郎君　然らば福島街は何年何月は計画を立て居るや</p> <p>赤山技師　夫れゝ計画はあれど現在の費用にては不可能にて大和街山口街の如き大修繕を爲すに一万弗を要し又該道路は荷車其他の通行激しく大修繕の外に年三回位小修繕を要し又横通り宮島街他の道路は年數も割合に永く五年に一回位大修繕を爲せは可ならん而して總体縦の道路は横よりも修繕の度多し</p> <p>原田俊三郎君　小修繕とは如何なる程度なるや</p>	<p>原田俊三郎君　只今の説明にて事情克く判然したれば本項目にして尙ほ經費を要するならば豫備費の中より繰り入る事とし本豫算額は此儘に爲し置かねたく且つ右の如くせば財政の運用上好都合なり</p> <p>原田俊三郎君　溝の修繕の如きも含めるや</p> <p>赤山技師　然り</p> <p>西本委員　本項備考中に碑石あるは碎石の誤植につき訂正す</p> <p>原田俊三郎君　之れ等石の如き見込みにて買ひ込むものなるか時に相場の變動等起らざるや</p> <p>赤山技師　相場の如きものなく一定し居れり只だ貨車の便不便に依り時日が後れる時ある位ひなり</p> <p>原田俊三郎君　棟瓦の如きは勝貴せざるや</p> <p>赤山技師　勝貴し居らす</p> <p>原田俊三郎君　大修繕の際石を入れローラを何回位ひ廻轉するや</p> <p>赤山技師　何回ご極め居らるも可成回数多きを可とし居れり</p> <p>原田俊三郎君　其程度は如何</p> <p>赤山技師　其の模様に依るものとす</p> <p>原田俊三郎君　現在の道路を見るに凹多く又下水溝の如きも形崩れ又は破損せるもの多く他租界に比し非常に体裁悪し技師は之を如何と見るか是れ畢竟金が不足の爲めなるべし</p> <p>赤山技師　餘り壊れぬ中に早く手入れを爲す可なり</p> <p>原田俊三郎君　技術の説明に依り大畧は了解せしが這の事實は本員一人のみならず他の人々も感する所ならんが日本租界の道路に凹多く溝の壊れし如き素人目にも著しく判然し模範居留地と口癖の如く言ひ支那人等に文明を誇り乍ら時に支那街よりも尚ほ劣れるの感あり之れ一國の文野が道路に依りて判断せらるゝと言ふ位ひなれば列國環視の中にある我が租界の道路の粗惡は大に差すべき事ならず尙ほ道路の如き美化されれば周囲の感化を享け易き人の事で從つて居留民の風儀も改らん支那人が外國の租界局を呼ぶに工部局を以てする程而く交通に關して注意を拂ひつゝある次第にして道路の完不完は其國の体面に關するを以て他租界に比し遜色なき様致したし故に立派なる建物にある我が工部局は大に此の點に注目し交通に關する事業は積極的に發達せしめられん事を希望するものにて新財源の發見したる間に於て其收入を以て第一着に道路費に充てられたし而して本員は交通狀態を良好ならしむべき條件を附し本案第二讀會の通過を望む次第なり</p> <p>赤山技師　溝の修繕する位ひの程度なり</p> <p>原田俊三郎君　回數に定めありや</p> <p>赤山技師　隨時なり</p>

(32)	(31)
------	------

(34)

(33)

た將來に對する希望を述べられしが本員は双手を挙げて賛成するものにて昨年も土木費は削減して豫算を作りしそ思ふが本年も只だ僅々五百弗位ひの増加を以て行ふ如き姑息極るものたるべ論なし之れも財源の乏しさに因るものにて自動車とか其他の零細の税目を課したりとて決して目的を達するものに非ず本員が例年呴ぶる外務省の土地を無償にて下附を願ふ事最も急務、らんと思考し財源の調査出来て他に收入を得たらば道路の如き或は完成し得んも下水道の如き之に伴ふべき工事費三十五六万元の支出は到底不可能ならむと思惟さる本員が民會にて外務省に土地の下附を出願すべしと言ひし所或る人は數々に終るべしと反対論を吐かれしも吾人は民會を解散しても尚ほ本説の實行を欲する者たる事を茲に述べ置くべし

鄭議長 本款に異議なきや（異議なし）

第四款水道費に付き異議なきや  
原田俊三郎君 本員は腳か感謝の意を表し度きは吾々が空氣と共に必要とする水に就ては常に心細く感じ居りしが行政委員並に官憲どが相待ちて數ヶ月に涉り支那街や英租界の水道會社に交渉を重ね水質の検査を初め其他の経費等に付いても氣の毒なる位ひの苦心と研究を爲して報告書にある如き思ひも依らざる利益を收められしを感謝するものにて重役にも日本人を加ふるに至れるか如き喜ばしき次第にて何等の異議を挿む餘地なきものなり

福本順三郎君 事務報告書中の水質検査表を見るに日本に比し實に劣等なるものな

り而して共用栓より箱車に汲取り各戸に運搬し居る水は極めて不潔なれば是等水運搬車には相當制限を設け且つ嚴重に監督し出來得べくんば水箱の中に塗料を施し常に掃除の簡易に出来得る様研究せらるんことを希望す

沖田介次郎君 昨年共用栓用のメートルを取替る事になり居れるが全部取り替しか又當時漏水云々の説ありしが其後の結果は如何

赤山技師 共用栓のメートルは全部取替る豫定なり而して一個丈試験的に取替たり他は戦争の爲め着荷後れ未だ取替ゆる能はず此は近く到着するならん一個にては成績の如きも発表し難きも本春中には全部取替ふる見込なれば早晚成績發表することを得べし

鄭議長 他に異議なきや（異議なし）

原田俊三郎君 第五款教育費に就て異議なきや

原田俊三郎君 第二項手當の増加せる理由如何

西本委員 手當の増額は嘱託教員を減じ更に訓導一名を入れたるごとに増俸を見込

み計上したる結果なり第五款は著しく前年度より増加せるが昨年本員は審査委員として査定したる等にて其れが本年に於て急激の増加を示すに於ては昨年の審査が不明なりしやうに思考す昨年本員等便を撤して審査せる位ひなりしものが本年に於て皆破壊され又昨年不必要なりしものが本年既に必要となる事も無からむ其の理由を問ふ

(36)

(35)

西本委員 原田君の言は最もなるか昨年の豫算を無視して復活せるに非ず學校より提出されたるもの審査の上計上せるものなり只だ旅費を二百弗に増額せしは校長の意見に依り從來夏期講習會に毎年派遣せるを今度府縣の教育視察に出張せしむる方不可ならんとの事にて豫算を立て其他は學校よりの要求を至當と認めて編成せるものなり

西本委員 手當俸給に付き細説せんに手當は年末賞與ばかりでなく本給と同額の手當を與へりあり率は内地より派遣せられる官吏の如き海外在勤手當同様の手當を支給し居れり又昨年訓導一名と女教員二名の昇給を行ひたる結果俸給増額し從て手當も俸給同額の増額を爲し尙外に百弗の増給手當を見込み計上せるものなり

西村委員 教育費が資澤に過ぐるやう言はれしが増加せる分は手當旅費修善費等に前二者は已に説明ありしを以て修善費に付て述べんに現學校々今は壞れ掛り如何ともなし難く改築の事は已に決定し乍ら財政の都合上今尙ほ實行し得ざる次第にて不使を感じつゝあり改築費の財源を新に得る能はざる間は修善を以て一時間に合せ置く必要あり故に其邊御含み置を乞ふ

原田俊三郎君 昨年と本年の就學兒童数の増減は如何

田中理事 入學兒童数は年々增加の傾向にして本年二月末現在生徒数は二百三十二名なり

原田俊三郎君 本員は原案に賛成す

鄭議長 異議なきか（異議なし）

小島楠吉君 第六款衛生費に付き異議なきや  
西本委員 第七項嘱託醫手當であるが嘱託せる範圍を説明せられたし

西本委員 私界公衆衛生と學校醫を兼ねるものにて本費は從來補助及寄附の中に計上ありしが性質の異なるもの故茲に新項目を設けしなり尙ほ以前よりの契約もあれば引續き共立病院に之れまで通り託す事させり

小島楠吉君 説明にて了解せり惟みに共立病院は有志の醸金にて成立し來れるが今や設備も調ひ若し悪疫の流行等あらば共立病院は全院を擧げて防疫に盡力すべき責任あり而して現今の如く一部を依然として軍病院の援助に置くが如き事は將來覺束なき次第と云ふべきなり最も傳染病費の増加は心強きも共立病院が中心となり且つ營利的醫院に非らざれば今後財源を發見し民間の財政豊となりたば手當の如きも増額して其の完成を期し度く行政委員に切に希望する處なり

原田俊三郎君 第九項市場費に付て述べんに彼の繁榮せざる市場に對し二百弗近き修繕費を支出するは不經濟なるは勿論なるが本員等が財源調査員として報告せる不可なりとせば勸商場式のものと爲すべく斯くせば余程の收入を増加し得ん若し間貸的にすれば彼の支那人が直ちに充促するを聞く己に基礎的工事は出來居る事故大したる費用を要せずして好結果を得んか今少し研究して利用厚生の道を講じたきも

のなり

森委員 市場を改良して收入の増加を計るへしとの説なるが彼の地は外務省より市場建設地として無料にて貸與せられたるものにて以上の計畫に對し外務省より果して許可あるもや否や疑問なり

原田俊三郎君 只今之事は本員も已に承知する所なるが勸商場も市場も同種のものなれば何とかなるべし其他に付ては異議なし

高橋剛吉君 第四項薬品費は備考に記載しある血精のみなるや

西本委員 薬品費は血精代と石灰代なり而して血精は一年にて効力を失ふ者にて普通藥店に貯蔵し居らざる故斯く民團にて買ひ置く事なし之を共立病院に備へ置くものなり

高橋剛吉君 石灰は如何

西本委員 石灰は春秋二季の清潔法に用ゆるものなり

鄭議長 他に異議なきや（異議なし）

原田俊三郎君 第七款警備費に就き異議なきや

本款は第一讀會に於ても議論あり且つ監督官よりの説明もあり事故之れに信頼すべきが只だ消防の手當に付く質問せんに第一に消防隊の應援は何處を範囲とするか第二に消防夫の採用法第三に被服着用の制限汽船汽車等の送迎に制服を着けたる消防夫を往々見受くる處なるか是等は少しく濫用の傾なきや第四に

石炭は春秋二季の清潔法に用ゆるものなり

原田俊三郎君 本款は第一讀會に於ても議論あり且つ監督官よりの説明もあり事故之れに信頼すべきが只だ消防の手當に付く質問せんに第一に消防隊の應援は何處を範囲とするか第二に消防夫の採用法第三に被服着用の制限汽船汽車等の送迎に制服を着けたる消防夫を往々見受くる處なるか是等は少しく濫用の傾なきや第四に

消防の設備並に消火力等は充分なりや

森委員 只今の質問に答ふるは至難なるが第一の應援の範囲等は警察に一任しありて民團としては單に其後見を爲すに過ぎざれば判然せざるも租界に近接せる箇所を應援區域とし居るならん第二の採用法の如きも警察に一任せり第三の服装の濫用云々に就ては別に着用に關する細則は莫れど可成出火の際に着用せしむる旨を一定の服装を常に與へ置けり又出火以外に特に消防を表示する場合に着用する事もある第四消防の設備に付ては常に注意せるが目下の如く一臺の蒸氣ボンブにては當然不足なり昨年消防手の功力大ならずし巡捕を中心として堅實なる消防を組織せよとの説もありしが消防の監督及運用等は皆警察に一任しありて種々研究を重ねつゝあり就中ボンブの不足は夙に問題となるが民團の財政の都合上常に豫算編成の際後廻しなり居れるが昨年來より更に有力なる蒸氣ボンブを購入する考にて保險會社代理店其他關係者に交渉を途げ寄附を乞ふ積りにて已に或る會社に對しては交渉を爲し居れば早晚購入する事とするべく將來は日本租界にては先づ火元の家は焼くるとしても他には延焼せしめざるを得へきなり

原田俊三郎君 昨年本員は消防の改良に關し屢々言を費したるが本年の豫算に於て何等の影響ありしを見出す能ざるを遺憾とする所にて只だ消防手の減少を見たるに過ぎざるなり被服の濫用とは人の送迎を行ふ事にて公設の機關が制服を着用し濫用に個人の送迎に荷物の運搬等を行ふは面白からざる次第ならずや又應援地區を只だ

隣接せる地と爲すは不明瞭なれば其れも何とか豫め警備區を定めたきものなり而して來年度に於ては總ての事を改良すべく豫算の計上をせられん事を切に希望し置くべし

原田俊三郎君 只今の質問に就て森委員の説明の不足を來場せる警察署長に説明せしむべし

松平總領事 希望する所なり

原田俊三郎君 森委員の説明にて充分盡しあるが消防の應援に就ては平常打合せあるも

支那街の一里もある遠方の出火に應援するが如きは一轍のボンブより有せざる日本租界にては留守中が危険なれば成るべく應接せぬ方針なり又消防手の採用法は別に規定なけれど身元の不確實なる者や活動の出來ぬ者は採用せず而して其多くは小頭の部下を採用しつゝあり服装の濫用云々に關しては注意しあれど更に今後濫用せざる様注意を爲すべし尙ほ消火器の設備の不完全なるは勿論にて昨年民團に向け警察署の意見を紹介し且つ優勢なるがボンブを注文し置きたるが該ボンブにて購入されんか機械取扱上特別の者を要するに至るべく且つ出火の際は遺憾なきを期するに至るべし

冲田介次郎君 他に異議なきや（異議なし）

原田俊三郎君 第八款圖書館費に付き異議なきや（異議なし）

鄭議長 第九款諸稅及負担に付き異議なきや（異議なし）

冲田介次郎君 大和公園か支那人の公園らしきとの苦情は例年なるが今日の如き枯木の時代より支那人を入れぬ様工夫は出來ぬものにや今は實行すべき好時となり支那人を入れぬとあらば公園と名稱を附せず公會堂附屬の庭園とすべし

鄭議長 第十款公園費に對し異議なきや

原田俊三郎君 大和公園か支那人の公園らしきとの苦情は例年なるが今日の如き枯木の時代より支那人を入れぬ様工夫は出來ぬものにや今は實行すべき好時となり支那人を入れぬとあらば公園と名稱を附せず公會堂附屬の庭園とすべし

冲田介次郎君 第十一款雜支出に付き異議なきや（異議なし）

鄭議長 第十二款豫備費に異議なきや（異議なし）

西本委員 之れは歲出豫算の不足を補ふべき費用に過ぎず

鄭議長 他に異議なきや（異議なし）

原田俊三郎君 然らば之にて歲出經常部全額の第二讀會は通過と認めます

沖田介次郎君 岐出臨時部は括して議題と爲しては如何（賛成）

西本委員 第三款補助及寄附の中幼稚園の補助の四百弗を六百弗として貰ひ度し昨年の民會にて來年度増額計上すべしとの事ならずや

原田俊三郎君 本件は言質を重んじ行政委員會の議に上り種々研究せしも財政の都合上本年度は増額する能はず且つ幼稚園の決算を見るに甚だ氣の毒なる事なるが如何とも爲し難く尙ほ民團の經營に移さんとの説もありしが何れも財源を得たる後の事なるべく又幼稚園は寄附金を集むるに不熱心なりとの説あれば是等少しく勉勵し

(42)	<p>ては如何尙序に述べ置く事は第五欵天津神社建築費の三千六百弗の中千六百弗は昨年 年の分にて今年は民團より二千弗支出する事となり居れり又第二欵衛生費は當初干 弗させるも傳染病流行の兆あるを以て將來を慮りて二千弗せり之後に豫備費 より支出するの面倒なるが爲めなり</p> <p>冲田介次郎君 西本君は言質を重んずと言はれしが新行政委員諸君に對しても財源 の調査出來たる曉には澤山の補助を乞ふ次第なり</p> <p>小島楠吉君 傳染病室の立退き説は如何なりしや</p> <p>森委員 民團と駐屯軍との契約は避病院は人用の節は何時にも返還する事となり 居れるが返還の件は公然照會ありし譯にあらず只内相談ありしのみにて目下研究中 なり而して陸軍側の意志は土地も同時に返還すへしこ云ひ居れど道は民團の土地な れば返還する能はざる所にて未だ何れとも決定し居らず</p> <p>田中理事 第二欵衛生費が二千弗となる結果一千弗の減は増となり計二萬六千二 百九十六弗七十五仙となり豫備費三千一百四十五弗四十五仙は二千四百九十六弗五 十仙と訂正せられたし</p> <p>鄭議長 之れにて歲出臨時部は全部第二讀會通過を認めます</p> <p>鄭議長 第三讀會は翌日之を開く事となり居れども前例に依り引續き第三讀會を開 きては如何（賛成）</p> <p>原田俊三郎君 全案を一括して議しては如何（賛成）</p>
------	--

(44)	<p>内 六十六票 福山義春君 六十四票 小貫慶治君 六十二票 西本茂吉君 六十一票 鈴木敬親君 六十一票 富成一二君 六十票 吉田房次郎君 六十票 山元藏吉君 五十九票 大村得太郎君 五十八票 西村 博君 五十四票 橋本信一君 以上十名は行政委員に當選せり（拍手）</p> <p>五十二票 小島楠吉君 五十一年票 原田俊三郎君 四十二票 福本順三郎君 三十六票 郑 永昌君 三十三票 冲田介次郎君 以上五名豫備行政委員に當選す（拍手）</p> <p>◎日程第三、民團出納検査委員選舉 鄭議長 立會人は前同様總領事に指名を願ひます（異議なし） 松平總領事 引續き山元藏吉君橋本信一君の兩名を指名す (山元藏吉君、橋本信一君立會)</p> <p>投票 票 投票終りたれば之れより開函致します</p> <p>鄭議長 開函 投票 名刺數と投票數と合致せるを以て開票致します</p> <p>（天野書記長投票を読み上げ黒澤、空閑兩書記點計す）</p> <p>内 二十二票 乙竹茂郎君 二十二票 野澤三郎君 十 票 中山秀一君 以上三名出納検査委員に當選せり（拍手） 之れより更に課金法調査委員の選舉を行はん</p> <p>松平總領事 原田俊三郎小島楠吉の兩君を指名す (原田俊三郎君、小島楠吉君立會)</p> <p>投票 票 投票終りたるを以て開函致します</p> <p>鄭議長 開函 投票 名刺數と投票數と合致せるを以て開票致します</p> <p>（天野書記長投票を読み上げ 赤山、空閑兩書記點計す） 投票總數三十八票</p> <p>三十四票 原田俊三郎君 三十三票 福本順三郎君 二十四票 小島楠吉君 二十三票 川西 豊藏君 二十一票 冲田介次郎君 以上五名課金法調査委員に當選せり（拍手）</p>
------	--

<p>(46)</p> <p>原田俊三郎君 惯例に依り辯越乍ら民會議員を代表して一言謝辭を申述べん先づ第 一近く御榮轉になるべき森君の爲め御禮を申上げんに同君は大正三年三月に行政委 員となり同十二月同議長に就任され大正四年の三月更に改選の時行政委員會議長に 就任して今日に至れるが此の間同君は極めて熱心に且つ圓満に租界の公共事業に盡 され爲めに我が民團は堅實なる發達を遂げ今や十三万餘弗と云ふ巨額の豫算を提出 するに至り基礎愈堅からんとするは議員は勿論居留民一般の感謝する所にして吾人 は茲に居留民を代表して多年の功勞に對し謝辭を述ぶると共に民會の決議を以て些 かの紀念品を贈呈し以て感謝の意を表すべく此の實行を新選の行政委員に一任せん とす而して謝辭は不肖謹辨にて萬分の一をも盡し得ざるが民團は只だ熱誠を以て謝 辭を述べるものたる事を諒知あり度し</p>
<p>(45)</p> <p>鄭議長 只今の原田君の提案に對し異議なきや（賛成） 鄭議長 然らば森君に對する謝辭を表する方法は新選の行政委員に一任する事に決 定致します</p>

原田俊三郎君 次は前の行政委員及出納検査委員財源調査委員に對し民會議員を代  
表して謝意を表せんとす該三機關の委員諸君が過去一年間熱心に勤かれ茲に新舊委  
員の交代を見るに至れり想ふに舊行政委員は民團の爲めに盡されたる功勞は深く感  
謝する處にして又前出納検査員の出納上何等の違算を釈さしめざりし功勞と又財源  
調査委員の種々なる努力の結果新財源を發見して租界財政の基礎を定められしは民  
團の爲め多大の感謝を表するものなり

森辨治郎君 只今原田君が議員の代表として體爲なる謝辭を述べられしが恐縮に堪  
へざる所なり本員は今次轉任して餘儀なくも不日當地を出發する事となれり而して  
本員が行政委員會議長の職を汚し諸君より多大の援助を受け乍ら却つて今日紀念品  
を受くるが如き誠に恐縮の至りにて何等功勞なき身の慚愧に堪えざる次第なり更に  
舊行政委員を代表して述べんに過去一年間幾多爲すべき仕事を有し乍ら遂ひに爲す  
事もなく經過せるに却て謝辭を忝ふし汗顏の至りに堪へざる次第にて只だ御禮を申  
上くるより他に辭を苦しむ次第なり

鄭議長 之れにて第九次通常民會も終りを告げれば其の成績を報告すべし

（田中理事朗讀）  
大正五年第九次通常民會成績  
二、會 議 二 回  
二、選 舉  
民會議長選舉  
行政委員並に豫備行政委員選舉

<p>(48)</p> <p>十二、前行政委員及出納検査委員並財源調査 之れを計上するに 議案 四回</p> <p>十三、前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案</p>																																												
<p>(47)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">承 承 承 承</th> </tr> <tr> <th>大正四年民團特別基金決算</th> <th>大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算</th> </tr> <tr> <th>大正三年度民團事務所公會堂圖書館 附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算</th> <th>大正三年度居留民團歲入出決算</th> </tr> <tr> <th>壽街開修工費特別會計條例中改正案</th> <th>壽街開修工費特別會計條例中改正案</th> </tr> <tr> <th>新道開修工費特別會計條例中改正案</th> <th>新道開修工費特別會計條例中改正案</th> </tr> <tr> <th>天津神社建設工費特別會計條例案</th> <th>天津神社建設工費特別會計條例案</th> </tr> <tr> <th>大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案</th> <th>大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案</th> </tr> <tr> <th>課金法調查會例案</th> <th>課金法調查會例案</th> </tr> <tr> <th>天津日本人商業會議所補助繼續の件</th> <th>天津日本人商業會議所補助繼續の件</th> </tr> <tr> <th>大正五年度居留民團歲入出總豫算案</th> <th>大正五年度居留民團歲入出總豫算案</th> </tr> <tr> <th>前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案</th> <th>前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原案可決</td> <td>原案可決</td> </tr> </tbody> </table>	承 承 承 承		大正四年民團特別基金決算	大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算	大正三年度民團事務所公會堂圖書館 附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算	大正三年度居留民團歲入出決算	壽街開修工費特別會計條例中改正案	壽街開修工費特別會計條例中改正案	新道開修工費特別會計條例中改正案	新道開修工費特別會計條例中改正案	天津神社建設工費特別會計條例案	天津神社建設工費特別會計條例案	大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案	大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案	課金法調查會例案	課金法調查會例案	天津日本人商業會議所補助繼續の件	天津日本人商業會議所補助繼續の件	大正五年度居留民團歲入出總豫算案	大正五年度居留民團歲入出總豫算案	前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案	前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案	原案可決																					
承 承 承 承																																												
大正四年民團特別基金決算	大正三年度新道開修工費特別會計歲入出決算																																											
大正三年度民團事務所公會堂圖書館 附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算	大正三年度居留民團歲入出決算																																											
壽街開修工費特別會計條例中改正案	壽街開修工費特別會計條例中改正案																																											
新道開修工費特別會計條例中改正案	新道開修工費特別會計條例中改正案																																											
天津神社建設工費特別會計條例案	天津神社建設工費特別會計條例案																																											
大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案	大正五年度特別會計天津神社 建設費歲入出豫算案																																											
課金法調查會例案	課金法調查會例案																																											
天津日本人商業會議所補助繼續の件	天津日本人商業會議所補助繼續の件																																											
大正五年度居留民團歲入出總豫算案	大正五年度居留民團歲入出總豫算案																																											
前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案	前行政委員會議長森辨治郎君に對する謝 意表彰並紀念品贈呈建議案																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											
原案可決	原案可決																																											

十四、前行政委員及出納検査委員並財源調査  
之れを計上するに  
議案 四回

十五、松平總領事の閉會の辭あるに付き御清聽を願ひます  
（田中理事朗讀）  
松平總領事登壇  
◎松平總領事登壇  
諸君爾夜に涉り深更まで熱心に議案を審議せし結果茲に第九次通常民  
會もも事完せしは同慶の至りなり  
我居留地に民團法施行せられ自治制となりてより約九年にして其間の發達は吾々の  
認むる事は客ならざるも自行政上未だ完全なる發達とは言ひ難き所あれば更に其  
の發奮を希望する次第なり而して民會に於ける議員の出席者の少き事と時間の不正  
確なる事は將來議員の反省を求むる所以なり曩に原田氏は民會議員を代表して森前  
行政委員長に謝辭を致されしが同氏は數年間租界の爲めに盡力し又議長としても圓

満に眞面目に盡力されしは監督官として茲に感謝する所にして又舊行政委員を初め  
出納検査員財源調査員及福山前民會議長鄭民會議長に對しても皆其の任務を全ふさ  
れしを監督官として感謝する處なり一言以て閉會の辭と爲す（拍手）

鄭議長 大正五年第九次居留民通常會は之にて閉會す（拍手）

時に午後十二時

(49)

### 大正五年通常民會議事錄終

大正五年通常民會議事錄附錄					
決議事項					
大正五年通常民會議に於て議決したる諸決算報告及條例並に大正五年度に屬する歲入出 豫算案左の如し					
(一) 準備基金					
(二) 特別基金決算報告					
銀四百九拾參弗零壹仙也					
銀拾七弗六拾八仙也					
計銀五百拾壹弗零壹仙也					
(口) 慈善基金					
銀四百九拾參弗零壹仙也					
銀拾七弗六拾八仙也					
計銀五百拾壹弗零壹仙也					
銀四百九拾七弗八拾壹仙也					
銀參千五百九拾七弗八拾壹仙也					
銀貳百零六弗九拾四仙也					
銀參千九百貳拾弗拾八仙也					
内 譯					
大正三年末綴越金					
小口當座預金利子					
繩 越 金					
大正三年末綴越金					
小口當座預金利子					
繩 越 金					

(50)

大正五年通常民會議事錄終					
大正五年通常民會議に於て議決したる諸決算報告及條例並に大正五年度に屬する歲入出 豫算案左の如し					
(一) 準備基金					
(二) 特別基金決算報告					
銀四百九拾參弗零壹仙也					
銀拾七弗六拾八仙也					
計銀五百拾壹弗零壹仙也					
銀四百九拾七弗八拾壹仙也					
銀參千五百九拾七弗八拾壹仙也					
銀貳百零六弗九拾四仙也					
銀參千九百貳拾弗拾八仙也					
内 譯					
大正三年末綴越金					
小口當座預金利子					
繩 越 金					

(51)

一 銀壹百七拾六弗四拾四仙也	支 出	支 出 高
銀七拾參弗四拾四仙也	内 譯	貧困者馬淵信吉、三原 チカ兩名歸國旅費
銀貳拾五弗也		電流接觸死死亡支那人楊 貧困者野澤勝一郎歸國
銀拾八弗也		貧困者戸田米吉入院治
銀五拾弗也		疗費
銀參拾弗也		行旅病者佐藤善藏旅費
銀四拾四弗四拾參仙也	内 譯	総 越 金
銀壹千零零參拾七弗四拾仙也		
(二) 教育費寄附基金	收 入	(天津濟安自來水公司) 株券
銀壹千零零叁拾壹弗四拾參仙也		
銀四百九拾四弗四拾參仙也	收 入	
銀五拾弗也	内 譯	
(二) 仙波少將紀念教育基金		
銀參百弗也		奈良司令官より寄附
銀五拾弗也		芝間益吉より寄附
銀貳拾弗也		岡鈴一より寄附
銀參拾弗也		川村桃吾より寄附
計銀壹千五百零叁拾壹弗四拾三仙也		小口當座預金利子
銀四百六拾八弗五拾仙也	收 入	
銀參百六拾八弗五拾仙也		
銀拾貳弗貳拾八仙也	收 入	
銀參百八拾弗七拾八仙也		
銀六拾參弗七拾九仙也	支 出	
銀六拾參弗七拾九仙也	支 出	
銀拾五弗九仙也	内 譯	
銀拾五弗九仙也		
銀拾九弗五拾五仙也		
差引銀參百拾六弗九拾九仙也	支 出	
大正三年末綴越金		
小口當座預金利子		
繩 越 金		

(52)

一 銀參百六拾八弗五拾仙也	支 出	
銀拾貳弗貳拾八仙也		
計銀參百八拾弗七拾八仙也		
銀六拾參弗七拾九仙也	支 出	
銀六拾參弗七拾九仙也	支 出	
銀拾五弗九仙也	内 譯	
銀拾五弗九仙也		
銀拾九弗五拾五仙也		
差引銀參百拾六弗九拾九仙也	支 出	
大正三年末綴越金		
小口當座預金利子		
繩 越 金		

(53)		(54)	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(二) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		(三) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	

(55)		(56)	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(四) 大正參年度居留民團歲入出決算表		(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(三) 大正參年度民間事務所公會堂、圖書館 附屬家屋建設工費特別會計歲入出決算表		(二) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(二) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	
科 目	入 出	科 目	入 出
豫 算 額	決 算 額	豫 算 額	決 算 額
歲	歲	歲	歲
增 減 較 高	增 減 較 低	增 減 較 高	增 減 較 低
(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表		(一) 大正參年度新道開修工費特別會計歲入出決算表	





(66)	科 目	豫 算 領	決 算 領	增 比	時 部	計
	第一款 土木費	一、九一—九八	七、四四〇一六			
	二、道路築造費	三、五八五一一八	三、二六二二六			
	三、公便所建築費	三、〇七八八〇	三、〇三〇〇〇			
	四、建築工事及臨時收入	一、二五〇〇	一、一四八〇〇			
	第五款 民團事務所費	七、二〇七一	七、二〇七一			
合 計		一、八三六七一	一〇一三五			
	(五)壽街開修工費特別會計條例中改正案	七、一〇九七五	五四二八三			
	新道開修工費特別會計條例中左の通り改正す	一七、五八六〇八二〇	四、七六三三			
	一、第四條に左の但書を加ふ	二五、一六一九八	三、二五二七			
	但市面の状況に依り行政委員會の決議を以て年度の延期及三分の一以内の減少を爲すことを得	一、八三六七一	四、一五二二六			
	(六)新道開修工費特別會計條例であるを「橋立街開修工費特別會計條例」と改む	七、一〇九七五	五五一一六			
	二、第三條に左の但書を加ふ	七、一〇九七五	成川容二郎外二名ヨリ寄附			

(67)	科 目	豫 算 領	備 考
	一、天津神社建築費	三、六〇〇〇〇	大正四年度剩餘金壹千六百弗(天津神社建築費剩餘金壹千六百弗)大正五年度民團編入金二千弗
	二、寄附金	五五一一六	
	合 計	四、一五二二六	
	(六)壽街開修工費特別會計條例中改正案		
	第一條 本民團に課金法調査會を設け其事務所を大日本租界局に置く		
	第二條 本會は本民團の經營に關し必要なる課金改定の方法を調査す		
	第三條 本會に調査委員十名を置き其半數は行政委員中より互選し其半數は居留民會議員中より民會に於て之を選舉す		
	第四條 本民團に課金法調査會を設け其事務所を大日本租界局に置く		
	本會の正副會長の選舉、権限、調査事項の處分、調査委員の任期、書記の任用及經費の支辨は臨時財源調査會章程第四條乃至第八條の規程を準用す		
	(二)天津日本人商業會議所補助繼續ノ件		
	一銀五百弗也		
	但シ大正五年四月一日ヨリ向フ三ヶ年間繼續補助スルコト		



四、自用馬	一八〇〇〇	延乙號十五輛 (二ヶ年十二弗)
五、自動車	三〇〇〇〇	延乙號二十五輛 (二ヶ年十二弗)
六、自動自轉車	三〇〇〇〇	延五輛 (一ヶ年六弗)
七、大八、中九、小十、地	二一〇〇〇	扒車 車車車車
十一、行商	二一〇〇〇	料
第五款 財產出生收入	一五〇〇〇	延七千五百輛 (月一弗)
一、預金利息	三〇〇〇〇	延六十輛 (月五十仙)
第六款 檄業	三〇〇〇〇	延七百五十輛 (月三十仙)
第七款 雜收	二一〇〇〇	延七百五十輛 (月二弗)
一、授業	二一〇〇〇	一等六十名 (月一弗)
二、貸家	二一〇〇〇	二等五百名 (月五十仙)
三、暖房費	二一〇〇〇	三等二百名 (月二十仙)
四、雜收	二一〇〇〇	
計	六〇〇〇〇	
科	六〇〇〇〇	
第一款 前年度繰越金 第二款 罷街扶桑街橋立衝 第三款 剩餘金	一九〇〇〇	
合計	二二三、二八六	
日	二二六	
時	二二六	
部	二二六	
本年度豫算額	六〇〇〇〇	
備	六〇〇〇〇	
考	六〇〇〇〇	
第一款 前年度繰越金 第二款 罷街扶桑街橋立衝 第三款 剩餘金	一、四九五二七	
合計	八、四九五二七	
日	八、四九五二七	
歲	八、四九五二七	
常	八、四九五二七	
部	八、四九五二七	
本年度豫算額	一三一、七八一五三	
備	一三一、七八一五三	
考	一三一、七八一五三	
第一款	一七、〇三四三六	
科務所費	一七、〇三四三六	

一、俸給及手當	一〇、八五四〇	理事長一名、理事二名、技師一名、書記一名、雇員三名、囑託員一名、僱支那人三名、使丁五名及吏員備員等年未慰勞金
二、備品費	一〇〇〇〇	諸帳簿三十弗、委員室テープル掛一枚三十弗其他四十弗
三、消耗品費	六四九六五	電燈料、電扇料、石炭、木炭煤球兒、諸用紙、筆墨、印肉類雜品等
四、修繕費	八〇九〇〇	備品修繕及家屋修繕、俱樂部使所修繕孔、領收証、告知書、督促狀、傳票
五、印刷費	三〇〇〇〇	諸文書等
六、通信費	九一二〇	電話料、電報料、爲替料、小包料、及郵便切手代
七、旅館費	一五〇〇〇	一
八、公屋借料	三六〇〇〇	公布式新聞公告特約料
九、家屋借料	六八四〇〇	理事長宿舍一、關口借家一、各十二ヶ月分
十、保險料	七九七〇一	民團事務所、公會堂、圖書館俱樂部附屬家屋及裝飾品、什器保險料計十一萬三千弗に對する千分の六二五
十一、宿直料	一八二五〇	吏員、教員宿舍及俱樂部書記公關係宿舍、倉庫、溫室保陰料計二萬四千二百弗に對する千分の三七五
十二、暖房費	一、五〇五〇〇	吏員宿直料一夜五十仙三百六十五日分
十三、財源及課金法調	三〇〇〇〇	火夫二名給料、石炭、電燈料水代、各五ヶ月分外に修繕及煙突掃除料
十四、雜查費	二五二〇〇	車代、官報、新聞代、污物掃除料、門松、洗濯料及飲料水其他
十五、手議費	二九〇〇〇	民會議案、議事錄、決算報告事務報告書、投票用紙其他
十六、印刷費	一〇〇〇〇	機關主二名、火夫二名、掃除夫二名、街樹看護人二名、給水タシク看護人
十七、第三款土木費	二七、九五九〇五	、体
十八、備品費	一、五八二〇〇	

二、消耗品費	一、一九二〇〇	修道用石炭、ローラ用綿紗、シリンドロム油、器機用雜品、製圖用及測量用雜品、布ホース其他
三、器具費	一六、三六三〇〇	竹篭袋、硝子管等
四、修道費	八四〇〇	下水運搬車、鐵鍛掃除車用刷毛
五、撒水費	五〇〇〇	碎石千一百十二方砂五十八方修道用及除雪用苦力壹万二千二百五十人、用石灰四万斤、煉瓦用煤四万個、今用石灰四百人、人道修繕用苦力百〇八人
六、點燈費	五六〇〇	瓦瓦工五百個、人道掃除用苦力百〇八人
七、植物費	五〇〇〇	竹篭袋、硝子管等
八、碼頭費	三〇六八三	下水運搬車修繕、測量用標本、麻繩、竹、鉤代掃除器等及水上代用
九、雜物費	一、八二四〇〇	街燈(二十燭光)二百十九燈、五十燭光、五十八燈、電球破損六百十個其餘
一、俸給費	二一、五七七四五	他(ラケット代)、竹、鉤代、掃除器、標本、竹、鉤代、掃除器、標本、麻繩等
二、修繕費	五四〇〇	街樹補植三百六十本、補植用土三十方、樹架四百個、肥料一万二千斤、街樹灌水用苦力延三百六十人
三、メートル検査料	一五〇〇〇	竹、鉤代、掃除器、標本、麻繩等
四、器具代	一五九二〇	水道看守人五名
五、水費	一八、八五二七五	ナアルヅ六割修繕、メートル修繕、分給水口數石七ヶ所分、計量器七ヶ所
六、雜費	五一五〇	消防給水用鐵管等
七、俸教育費	一〇、一二四四三	年一回検査料百五十軒分一軒ニ付一千瓦 一分半用布ホース五ヶ所分及給水管漏
八、第五款教育費	一五九二〇	給水止水用其他
九、第六款教育費	千瓦 魯十二ヶ月分計四千壹百八十九万五千 瓦 魯内步減及鐵管破損漏共一割 看守人用毛皮外套、雨外套、水票綴	月平均三百四十九万一千二百五十瓦
十、手當	一弗二十仙換算 校長一名、訓導六名、金二千七百圓	第一弗二十仙換算校僕四名

(78)

(77)

三、修繕費	六四五〇	天棚、床板漆替、便所、壁、鐵、油漆室模樣替、排水渠通路、中庭、宿舍家根修繕等
四、圖書費	四八五〇	参考書、掛圖、官報等
五、教具費	三七〇〇	風俗人形、蒸溜器、複式積桿
六、校具費	四五五〇	機械掛、長椅子、靴拭、時間表、暖炉、書籍、箱、窓掛
七、消耗品費	五五九〇	椅子、平暖机、暖炉、書籍、箱、窓掛
八、旅費	四〇〇〇	均台、呼鈴、箱、暖炉
九、通信費	三七〇〇	諸用紙、筆、シヤン先、白墨、朱墨、インキ、日記帳、木炭、石油、石炭薪、衛生用藥品、化學用藥品、手工裁縫材料其他雜品
十、保險費	二〇五〇	府縣教育視察費
十一、新聞雜誌費	一〇五〇	建物及什器二万八千弗ニ對スル千分
十二、學校園費	三七二三	ノミセフ五 天津日報、國民新聞、遼東日報、教育衛界、小學校
十三、研究會費	二六〇〇	接待運動會費、門松、印制、獎勵及治療代其他
十四、雜費	四二〇〇	講師手當及接待費
十五、衛生費	八一四〇	備品修繕、講人費、印制、獎勵及接待費用
十六、學生費	三、六五九五五	樹木、肥料、種苗、煉瓦、工賃、如露其他
十七、醫手當	二、三三七〇〇	常備苦力二十八名及墓地掃除人一名
十八、藥品費	二二六五〇	清潔法用苦力延六百人全上臨時日本四十日分
十九、被服費	三〇八〇	人四十日分
二十、第六款衛生費	九〇〇〇	常備苦力着用印入上衣
廿一、俸給費	一二六五〇	常備苦力廿八名及墓地掃除人一名
廿二、修繕費	六二〇〇	竹籠袋、草簾、塵取
廿三、消耗品費	七〇〇〇	實狀的里亞、虎列刺、赤痢血精及石灰一萬五千斤
廿四、器具費	六〇〇〇	掃除車一台、鐵鍛百本
廿五、共立醫院醫手當	六〇〇〇	器具及污水棄場修繕

(80)

(79)

(82)	八、種痘費 九、市場費 十、野犬捕殺費 十一、雜費 第七款 警備費	八〇〇一 千六百人一人五仙 一九三七五 市場修繕及保險料 五四五 野犬撲殺料及捕獲器 五五〇 清潔法心得書其他印刷代及雜品
一、俸給及手當	一、俸給及手當	一、六八二一八 二、五六五八八
二、巡捕被服費	二、巡捕被服費	二、六八二一八 三、五八五八八
三、巡捕備品費	三、巡捕備品費	三、五八五八八
四、巡捕消耗品費	四、巡捕消耗品費	四、五六一三六
五、家賃及修繕費	五、家賃及修繕費	五、九九〇〇〇
六、巡捕榮費	六、巡捕榮費	六、九〇〇〇〇
七、消防被服費	七、消防被服費	七、九〇〇〇〇
八、消防器具費	八、消防器具費	八、九〇〇〇〇
九、消防消耗品費	九、消防消耗品費	九、九〇〇〇〇
十、消防手當	十、消防手當	十、九〇〇〇〇
十一、雜費	十一、雜費	十一、九〇〇〇〇
十二、備品費	十二、備品費	十二、九〇〇〇〇
十三、圖書費	十三、圖書費	十三、九〇〇〇〇
十四、保險料	十四、保險料	十四、九〇〇〇〇
十五、圖書及什器六千弗二對ノル千分ノ六	年未慰勞金	十五、九〇〇〇〇

(84)	五、消耗品費 六、雜品費 第九款 諸稅及負擔 一、地園費 第十款 公園費 一、作業給 二、植樹費 三、肥料費 四、器具費 五、消耗品費	一五七四〇 電燈、電扇料及電球代 三八〇〇 圖書製本代、シリカ代、門松其他 三六八四〇 雜品 三六八四〇 雜品 一四一二〇 公園係一名奉給及年未慰勞金常保園 人十二名、各半二月分苦力日延百八十 人十ヶ月分公園監視人一名六ヶ月分 洋槐樹五十本、大葉楊三十本、杏樹 三十本、壽丹五十本、櫻花三十本、 藤本三十本、薔薇五百株、次極樹一百本、 芝二十方、青煉瓦五千枚、瓦斤六十人 苦分延壹百人、黃土白方、溫室內補 物及种子類、租界局前柏樹 本、探春樹三十本、玫瑰花三十本、 油橘八百斤、乾糞三千斤 瓦鉢千個、電燈柱五本其他雜品 諸子室支那室防寒用雜品、樹木框百 個、竹柵、鐵、麻袋、竹等、連搬龍 石炭及煤球兒等
六、修繕費	六、修繕費	六四八二〇
七、點燈費	七、點燈費	七〇〇〇〇
八、用水費	八、用水費	八〇〇〇〇
九、雜費	九、雜費	九〇〇〇〇
十、雜支	十、雜支	十〇〇〇〇
十一、雜支	十一、雜支	十一〇〇〇〇
十二、計	十二、計	十二〇〇〇〇
第一款 土木費	第一款 土木費	一〇五、四八四七八
第二款 人事費	第二款 人事費	二、四九六五〇
第三款 出入費	第三款 出入費	七〇〇〇〇
第四款 計	第四款 計	七五五〇〇
第五款 備考	第五款 備考	二八三五〇
第六款 計	第六款 計	四八〇三四
第七款 計	第七款 計	六四八二〇
第八款 計	第八款 計	八〇〇〇〇
第九款 計	第九款 計	九〇〇〇〇
第十款 計	第十款 計	九〇〇〇〇
第十一款 計	第十一款 計	九〇〇〇〇
第十二款 計	第十二款 計	九〇〇〇〇

